



小林巢居人^{そうきょじん}「春雪」^{しゅんせつ} 昭和52年（1977）茨城県近代美術館蔵

【展覧会概要】（資料2～4ページ参照）

コーラル・ピンクやパール・ブルー、日本古来の色名なら藤色や桜色。白みがかった柔らかな色調の「パステルカラー」は、本来は粉末の顔料をチョークのように固めた棒状の画材「パステル」の特有の色彩を指します。見る人に爽やかで清潔な印象を与え、心を明るく優しい気分にしてくれるパステルカラーは、現在ではパステル画のみならず、ファッションやインテリア、自動車など、私たちの身の回りを彩る色彩として人気を集めています。

本展は、近代から現代にかけての画家たちによって描かれた、パステルカラーの映える日本画・水彩画・油彩画を集めた展覧会です。カラフルで、明るく透明感ある色彩が展示室を彩ります。それぞれ異なる画材により描き出される、パステルカラーの表現をお楽しみください。

《問い合わせ先》

茨城県天心記念五浦美術館 〒319-1703 茨城県北茨城市大津町椿2083

TEL: 0293-46-5311 FAX: 0293-46-5711

E-mail: kouho-tmi@tenshin.museum.ibk.ed.jp

展覧会担当：宮本 夢花（みやもと ゆめか）／広報担当：大津 友美（おおつ ゆみ）

※本リリースの記載内容は、当館ホームページで随時紹介いたします。

（<https://www.tenshin.museum.ibk.ed.jp/>）



当館HPへ

平素より当館の事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
標記の件につきまして、本書のとおりご案内申し上げます。

【開催概要】

- 1 展覧会名 「パステルカラーな気分」
- 2 会 期 令和7年(2025年)11月1日[土]～12月20日[土]
休館日：毎週月曜日
(ただし、11月3日[月・祝]、11月24日[月・振]は開館。11月4日[火]、11月25日[火]は休館)
- 3 開館時間 午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)
- 4 会 場 茨城県天心記念五浦美術館 展示室A
- 5 主 催 茨城県天心記念五浦美術館
- 6 入場料 一般360(290)円/満70歳以上180(140)円/高校生240(170)円/小中生170(110)円
※()内は、20名以上の団体料金
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又は指定難病特定医療費受給者証等
をご持参の方および付き添いの方1名は無料
※土曜日は高校生以下無料
※11月13日(木)は茨城県民の日のため全ての方の入場料が無料
- 7 出品数 約 21 点
- 8 主な出品作品(制作年順)

作家名	作品名	制作年	所蔵先
小野 竹喬 ^{ちつきょう}	「武陵桃源」 ^{ぶりょうとうげん}	大正7年頃(c. 1918)	茨城県近代美術館蔵
中西 利雄	「アマルフィにて」	昭和4年(1929)	茨城県近代美術館蔵
速水 御舟 ^{ぎょしゅう}	「淡紅梅」 ^{たんこうばい}	昭和8年(1933)	茨城県近代美術館蔵
小堀 進	「霞ヶ浦」	昭和29年(1954)	茨城県近代美術館蔵
辻 永 ^{つじ ひさし}	「湖辺早春」 ^{こへんそうしゅん}	昭和35年(1960)	茨城県近代美術館蔵
小林 巢居人 ^{そうきょじん}	「春雪」 ^{しゅんせつ}	昭和52年(1977)	茨城県近代美術館蔵

9 本展のみどころ

(1) パステルカラーな絵画たち

第1章では日本画に焦点を当て、自然の風景を明るく澄み切った色彩で描いた小野竹斎^{ちつきょう}による屏風の大作《武陵桃源》^{ふりやうとうげん}や、雪の中でたわむれる小鳥たちを温かな色遣いで描く小林巢居人^{そうきよじん}の《春雪》などをご紹介します。

第2章では、明快な色面構成の水彩で、独自の画風を確立した小堀進の《霞ヶ浦》や、色彩豊かな風景画を多く描いた辻永^{つじひさし}による油彩画《湖辺早春》などをご紹介します。

それぞれ異なる画材によるパステルカラーの表現をお楽しみください。

(2) パステルカラーの作り方にも注目

水彩画や油彩画においてパステルカラーは通常、濃い色の絵具に、白い絵具を混ぜ合わせることで出来上がります。一方、日本画において、群青^{ぐんじょう}や緑青^{ろくしょう}といった一部の色は、岩絵具の粒子が細かくなればなるほど明度が上がり、白みを帯びてパステル調になるという違いがあります。展示室では岩絵具や、その元となる鉱物を紹介するコーナーも設け、日本画材でのパステルカラーの作られ方を紹介します。

(3) 関連イベントの実施

展覧会に合わせて11月22日（土）にワークショップ「鉱石からパステルカラーをつくろう」を開催します。孔雀石^{くじやくいし}をすりつぶし、薄緑色の岩絵具「岩緑青^{いわろくしょう}」を作って色を塗る体験ができます。

10 広報文

- (1) コーラル・ピンクやパール・ブルー、日本古来の色なら藤色や桜色。白みがかった柔らかな色調の「パステルカラー」は、爽やかで清潔な印象を与え、見る人を優しい気分にしてくれることから、ファッションや自動車など私たちの身の回りを彩る色彩として人気を集めています。

本展は、近代から現代に描かれたパステルカラーの映える日本画・水彩画・油彩画を集めた展覧会です。それぞれ異なる画材により描き出される、パステルカラーの表現をお楽しみください。

(212字)

- (2) 白みがかった柔らかな色調の「パステルカラー」。本展は、近代から現代の画家たちによって描かれたパステルカラーの映える日本画・水彩画・油彩画を集めた展覧会です。それぞれ異なる画材により描き出される、パステルカラーの表現をお楽しみください。

(117字)

- (3) 白みがかった柔らかな色調で、見る人を明るく爽やかな気持ちにしてくれる「パステルカラー」。本展は、近代から現代の画家たちによって描かれたパステルカラーの映える日本画・水彩画・油彩画を集めた展覧会です。

(99字)

11 会期中のイベント

(1) 五浦寄席

社会人落語家による落語をお楽しみください。

出演：二松亭ちゃん平、相模亭とげ蔵

日 時：12月7日[日] 午前の部：午前11時～、午後の部：午後2時～(約45分)

会 場：講堂

定 員：各回114名 ※要企画展入場券(半券可)、当日先着順、申込不要

(2) ワークショップ「鉾石からパステルカラーをつくろう」

鉾石(孔雀石)を砕いて岩絵具をつくって描きます。

日 時：11月22日[土] 午前10時～、午後1時30分～

会 場：講座室

定 員：20名程度 ※要企画展入場券(半券可)、当日先着順、申込不要

(3) 展覧会担当者によるギャラリートーク

展覧会担当者が、展覧会の見どころや作品について解説します。

日 時：11月16日[日]、12月6日[土] 午後1時20分～(約30分)

会 場：企画展示室 ※要企画展当日入場券、申込不要

(4) 映画会(五浦名画座)

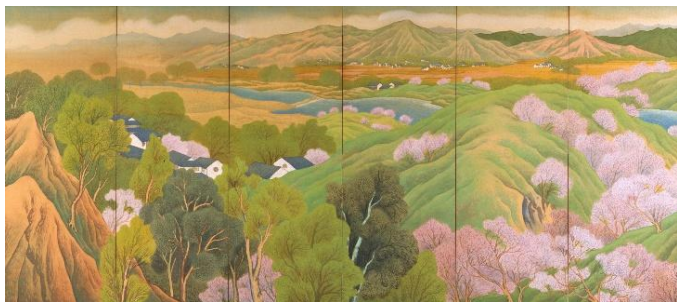
日 時：11月9日[日] 「ふるさとがえり」(2011年/136分/カラー/日本)

12月14日[日] 「三十四丁目の奇跡」(1947年/96分/モノクロ/アメリカ)

会 場：講堂 午前の部9時45分～、午後の部1時30分～(15分前開場)

定 員：各回114名 ※無料、当日受付先着順、全席自由

【広報用図版】 ※表紙の画像も提供可能です。



小野竹喬「武陵桃源」大正7年頃 (c. 1918)



速水御舟「淡紅梅」
昭和8年 (1933)



小堀進「霞ヶ浦」
昭和29年 (1954)



村上華岳「山科春景」
大正8-9年 (1919-20)



中西利雄「アマルフィにて」
昭和4年 (1929)

※掲載作品は、全て茨城県近代美術館蔵

※図版使用に際しての注意

- ・ 展覧会の紹介を目的とする内容にのみご使用願います。
- ・ 図版への文字乗せ、トリミング等の一切の加工はご遠慮ください。
- ・ 図版使用の際は必ずキャプションを明記してください。
- ・ 図版はデータでの提供となります。図版使用をご希望の場合は、広報担当までご連絡ください。